

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年7月1日

事業者名: 東海住宅設備株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	省エネや節水を実現する製品の提案、排水設備の改善、廃棄物の発生防止、削減や再利用を積極的に行い地球温暖化抑制のためCO2排出量を削減することに取り組むことで地球温暖化や大気・水質汚染の防止に貢献します。	⑬気候変動に具体的な対策を, ⑥安全な水とトイレを世界中に	廃棄処分残材についてR5年度はR4年度比20%減を達成	指標	残材の削減率 リサイクル製品の利用率
				目標	2030年度までにR5年度比50%以上の削減を達成 2030年度までにR5年度比80%以上の使用を達成
社会	水道工事業を通じて、地域の皆様の生活を支える安全な水の供給に努めるとともに、安心・安全なまちづくりの実現に貢献して行きます。また、住まいが安全かつ持続可能な家を維持するため、定期的なコミュニケーションをとり住宅設備の老朽化やライフスタイルの変化により必要となるリフォームニーズを把握し毎日の生活をより快適に過ごせるよう、住まいの環境整備をしていきます。	⑪住み続けられるまちづくりを, ⑥安全な水とトイレを世界中に	創業以来、地元密着型企业として、水道施設工事業、給排水衛生設備工事に従事、ライフライン整備事業に50年以上取り組んでいる	指標	若手人材の採用、育成 継続した技術提供をできる体制を維持する
				目標	R10年度まで従業員のうちの若手人材の比率30%
経済	オンラインでの情報共有を推奨し、現場と会社の連携を迅速に行う事で業務効率を向上 家族と過ごしたり趣味に使ったりと、従業員がプライベートの時間をしっかりと取り、充実した生活を過ごすことで仕事において高いパフォーマンスが発揮されます。 NO残業・土、日、祝日の休日・有給休暇の最低基準以上の取得の推奨、社員一人一人が自分たちの時間を有効に利用できる、働きがいのある職場を目指します。	⑧働きがいも経済成長も, ⑥安全な水とトイレを世界中に	R5年度より建設ディレクターを採用することにより、残業時間が減少	指標	NO残業・土、日、祝日の休日・有給休暇消化率
				目標	2030年度までに有給消化率80%以上を目指す
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 重点項目について社内共有の実施、達成に向けての事業計画の作成 会議での進捗確認			
	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 SDGsの取り組み記載ホームページ URL : https://tokai-j.com/sdgs			